



運動会の作文紹介

『団結』

A組

今年で2回目の運動会。私はとてもプレッシャーを感じていた。私は、ソーラン節実行委員をやりたいかったが、ジャンケンで負けて運動会実行委員をやることになった。私はそこまで大変ではないと思っていた。だけど、私が思っていた想像以上に大変なものだった。

実行委員の仕事は主に、朝練習・放課後練習を仕切ること、運動会の運営、個人種目の決定、クラスをまとめることなどだ。この中で一番苦労したのは、クラスをまとめることだ。練習では、私が指示しなければいけないのに、グダグダしてしまった。そのせいで、その日の練習は男女が別れてしまった。私はもう一人の実行委員に頼ることができなかった。貴重な一回の練習を無駄にしてしまったことが、後悔となった。

運動会当日。最初の競技は大縄跳びだった。正直、自信があった。だけど、2回目のチームはいつもの調子がでなかった。すごく悔しかった。その時、ふと考えた。もしあの時の練習で大縄をしていたら、勝っていたかもしれない。でも、友だちがすぐ、「ローハイド絶対に勝つ！」と言ってくれた。その時、自分がすごく恥ずかしくなった。私は、その時点であきらめていた。でも、あきらめていない友達を見て、私が引っ張らなきゃと思った。その結果、なんとローハイドで一位をとれたのだ。すごく、すごくうれしかった。

私はこの運動会で団結を学べたと思う。なぜなら、ローハイドの時、クラスが1つになったと感じたからだ。このことを今後も生かして行きたい。

『負けて学んだこと』

C組

今日は、運動会当日。

僕は朝から少し緊張していた。これまで、一生けん命練習してきた成果を出せるかどうか、不安と期待が入り混じっていた。出席確認が終わり、生徒会の掛け声でクラス全体の士気が上がった。

最初の大縄跳びでは、練習の成果を生かして、みんなでタイミングをそろえて60回以上の成果を残した。順位は、残念ながら3位だったが、次の学年種目で頑張ろうと思った。

次は全員リレー。リレーの練習では、バトンを渡す際、ミスがたくさんあったが本番では、バトンパスをしっかりと成功させ、みんな全力で走った。途中まで1位で走っている場面もあった。結果は、残念ながら3位だった。僕は、このリレーは、とても成長を感じた種目だった。

次は、ソーラン節。僕は、ソーラン節実行委員で最前列で踊った。とても緊張していたが、全校生徒が動きをそろえて力強く踊ることができ、大きな拍手をもらうことができた。

最後は、ローハイド。絶対に1位を取ろうとクラスで決めた種目だ。レースの最初はとても接戦だった。途中僕らのクラスが追い上げましたが、最後の最後に抜かれてしまいとても悔しい思いでいっぱいになりました。合同体操中は、ずっと涙を堪えていました。

僕は、今回の運動会を通して、負けることから多くのことを学びました。負けてしまってもそこからどうするかが大事だということを知りました。

この悔しさをバネに、次の行事でも頑張ります。

【6月行事予定】

16	月	生徒朝礼 ①学:林間係会 放:自習教室 16:00~17:00	23	月	①学:林間学校について
17	火	⑥総:林間の取組 放:自習教室 16:00~17:00	24	火	⑥総:林間の取組
18	水	定期考査 ①英②理③保体 給食なし	25	水	⑤道徳
19	木	定期考査 ①数②音③美 給食なし	26	木	歯科検診
20	金	定期考査 ①国②社③技家 給食あり 避難訓練・専門委員会	27	金	⑥総:林間学校出前授業